

令和3年度 第1回行財政改革推進委員会 会議録（要旨）

- 1 日 時 令和3年6月28日（月） 18：24～20：02
- 2 場 所 旭川市総合庁舎議会棟第4委員会室
- 3 出席者 大森委員，奥山委員，古松委員，長谷川委員，村井委員，靱岡委員
（事務局）総務部行政改革課 片岡部長，松田課長，水沢主任
（所管課）総合政策部財政課 佐藤部長，土岐次長，小澤主幹，佐々木課長補佐
総務部公共施設マネジメント課 松里課長，松山主査
- 4 公開・非公開の別 公開
- 5 会議資料
次第
資料1 令和3年度旭川市行財政改革推進委員会委員名簿
資料2 旭川市行財政改革推進委員会条例
資料3 旭川市行財政改革推進委員会の会議公開等に関する取扱い(案)
資料4 諮問書
資料5－1 行政評価実施要綱
資料5－2 直近の行政評価の取組の概要
資料5－3 旭川市補助金交付基準
資料5－4 令和3年度行政評価（補助金等の見直し）の概要
資料5－5 評価対象補助金について（一次評価結果）
資料5－6 令和3年度補助金等一覧表
資料5－7 今後のスケジュールと進め方（案）
資料5－8 補助金額の推移
資料5－9 令和3年度旭川市の予算はどうなっているの？
資料6 旭川市公共施設等総合管理計画の改訂について
- 6 議事要旨
 - (1) 委嘱状の交付
 - (2) 赤岡副市長挨拶
 - (3) 会長の決定
委員の互選により靱岡委員が会長となった。
 - (4) 諮問書の交付
赤岡副市長から靱岡会長に諮問書（資料4）を交付した。
 - (5) 旭川市行財政改革推進委員会の運営について
事務局から資料3の内容を説明し，会議の公開等の取扱いについて案のとおりとした。
 - (6) 令和3年度行政評価（補助金等の見直し）について

事務局から、行政評価の概要やこれまでの行政評価の取組について説明（資料5-1及び資料5-2）。

佐藤総合政策部長から挨拶後、財政課から令和3年度行政評価のテーマである補助金等の見直しについて説明（資料5-3から資料5-9）。補助金交付基準では4年を目途として見直すこととしており、見直しに当たっては外部機関を設置し、その意見を聞くこととしていること、見直しの背景や評価の視点、市が目指す状態、スケジュール、評価の進め方、評価対象補助金とその一次評価結果、令和3年度予算と補助金額の推移について説明した後に質疑応答を行った。

概要は次のとおり。

（会長）

外部評価の対象とする補助金等の選定について、前回の行政評価結果の対応状況や、財源や金額などを踏まえて第8次総合計画の各基本政策から選定した事務局案の説明があった。これら14本の補助金等を本委員会の評価対象としてよろしいか。

（各委員の了承）

（会長）

これら14本を評価対象と決定する。また、各委員から追加で評価対象を選定できるとの説明があった。各委員に追加の希望があれば、随時事務局まで連絡することとした。これについて意見はないか。

（委員）

資料5-6に補助金等一覧表があるが、補助金の詳細が分からないと選定できないのではないか。

（財政課）

評価対象の補助金は全部で341本あり、全てを評価対象とはできない。また、詳細資料は膨大な量になってしまう。例えば、それぞれ関わってきた分野や関心のある分野を選んでいただければ、すぐに資料を用意するので、そうした追加資料なども参考に選定していただきたいと考えている。

（委員）

補助金交付基準では、見直しに当たって外部の意見を聞くこととなっている。見直すもの全てについて本委員会の意見を聞く必要があるのではないか。

（財政課）

補助金交付基準では、4年を目途として全体の見直しに取り組むことを定め、その中で外部機関を設置し、その意見を聞くこととしている。全体の見直し作業の中で、外部機関からは、効率的な実施となるよう抽出して意見を聞くこととしているものである。

（委員）

委員会として日程どおりに評価がまとまらないときはどうなるか。

（財政課）

次回以降で継続して議論するなど柔軟に対応する。

（委員）

先ほど選定した14本の補助金は、身近な問題に感じられるものが多い。これら进行评估していくには、金額・重要度・必要性といった視点など基準を示していただけると考えやすい。

(財政課)

今回は、客観的な視点から評価対象の補助金を提案したところである。次回以降に担当部局とのヒアリングの中で個別の内容や具体的な必要性など説明していきたいと考えている。

(7) 旭川市公共施設等総合管理計画の改訂について

公共施設マネジメント課から資料6に基づき、旭川市公共施設等総合管理計画の概要、改訂の背景・ポイント、見直しに係る今後のスケジュールと進め方について説明した後、質疑応答を行った。

概要は次のとおり

(会長)

本日は説明のみということによいか。

(公共施設マネジメント課)

本日は概要とスケジュールの説明のみであり、8月下旬から10月にかけて改訂素案の意見聴取を予定している。その間にも希望があれば、随時、個別説明を行うので連絡していただきたい。

(委員)

人口減少と施設老朽化はすごい早さで進んでいる。水道料金の改定の記事を読んだが、様々な施設維持が課題を抱えていると思う。重要な問題として取り組んでいきたい。